

BIG BEN

- p1 鶴岡大使新年の挨拶
- p2 新会長インタビュー
- p3 領事便り：旅券の顔認証ゲート
- p4 写真探訪：Hampstead Heath
- p5 短信：ハドソンさんに外務大臣表彰他
- p6 日本クラブ診療所案内
- p7 エッセー：英国人の家は城
- p8 2019 年度日本クラブ理事一覧

新年の挨拶

日本クラブ会員の皆様に
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



鶴岡 公二大使
日本クラブ名誉会長

3月末のEU離脱を控え、本年は否応なく、英国が世界の耳目を集める年となります。国民投票から2年半、英国のEU離脱に伴う日本及び国際社会への影響を注視してまいりました。引き続き、あらゆる側面から情勢を子細に把握し、皆様への迅速かつ正確

な情報提供等に尽力してまいります。

一方で、日本にとって英国が重要なパートナーであることは、EU離脱後も何ら変わりはありません。日英両国は基本的価値を共有し、政治、安全保障、経済及びビジネス、文化、観光、学生交流等、様々な分野で強固な関係を築いております。また、両国は、優れた英知を結集し、世界共通の将来の課題解決に取り組むパートナーです。英国の支持を得て開催が決定した2025年の大阪・関西での国際博覧会は、その協力を示す絶好の機会ともなるでしょう。今後、オールジャパンの力で、日英の緊密なパートナーシップが一層深化していくと信じております。

こうした中、「日英文化季間 (Season of Culture)」は、

その大きな推進力になると考えております。これは、今年のラグビー・ワールドカップと来年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を橋渡しする形で、英国において「日本文化季間」、日本において「英国文化季間」を併行して開催するものです。英国における「日本文化季間」では、文化や芸術に留まらず、医療、科学技術、産業をはじめ幅広い分野について、今日の日本が有する多面的な魅力を伝えるとともに、これまで各地で実施されてきた活動をさらに促進し、長期的に両国間に残るレガシーを創ることを目指しております。大使館では、「日本文化季間」への参加事業を募集しておりますので、皆様のご協力をいただければ幸いです。

日英関係の拡大に向けては、昨年ケンジントン&チェルシー地区に開館したジャパン・ハウス ロンドン (JHL) も中心的な役割を果たすことができると考えております。JHLは、オールジャパンによる新たな対外発信の拠点です。本年1月から始まる展示「Prototyping in TOKYO」では、最先端テクノロジーを用いたプロトタイプを紹介いたします。日本の先端技術と繊細な美意識、イノベーションのプロセスを伝えることで、日本への理解と共感の裾野が拡大することを期待しております。

言うまでもなく、日英関係の礎は、在留邦人の皆様の日々の活動です。そして日本クラブには、在留邦人の方々の医療や教育、日英交流促進活動などの面で多大な貢献をいただいております。大使館といたしましても、日本クラブのお力添えの下で業務に取り組む所存ですので、引き続きご理解とご支援を賜ることができれば幸いです。

本年も皆様にとって幸多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

新春インタビュー
日本クラブ久保田会長に聞く

クラブの長い伝統を守るためには健全な財政の維持が重要

日本クラブの2019年度の会長に就任した久保田圭二さん（日本郵船欧州統轄会社取締役副社長兼チーフオペレーティングオフィサー）に新年度の抱負をうかがいました。（聞き手・矢野 純一 広報委員長）

—— 新会長としての抱負をお聞かせください。

日本クラブは歴史が古く、1880年代にロンドン日本人倶楽部という団体ことができました。ロンドンに進出していた三井物産、横浜正金銀行（現三菱UFJ銀行）と当社が中心になり、月一回、会食をしたのが始まりと聞いています。その後、1960年代に法人格を取得し、現在の組織の基盤ができあがりました。先輩方の努力で会員数を増やし、現在のサービスを提供できるようになりました。日本人学校や補習校の教育サービス、診療所による医療サービス、会員の親睦・レクリエーションの提供という3つの柱を中心に、安心して楽しく暮らせるように活動しています。また、様々な日英交流促進活動も積極的に行っています。これらのサービスを将来も安定して提供するには、健全な財政の維持が特に重要だと認識しています。引き続き、注力していきたいと思っています。

—— プレグジットが迫っていますが。

欧州大陸との人、物、資本、サービスの流れが変わると英国経済にも影響があります。日本クラブの会員の大半を占める日本企業220社の動向にも変化があるかと思われれます。日本クラブの財政にも影響が出る可能性があります。どのような行方になるか分かりませんが、状況を注視していく必要があると思います。

—— ロンドン生活はいかがですか。

2010年から3年間赴任したのに続き、2度目です。英国人は最初はあまり心を開きませんが、気心が知れる

ようになると、胸襟を開いてもらえるという印象があります。人種は違いますが、共通する部分があると思います。昨年10月には、ウェールズで行われた、第1次大戦末期にドイツ軍Uボートの攻撃を受けて沈没した当社船「平野丸」の犠牲者を弔う慰霊碑除幕式（詳細は「びっくべん」2018年11月号）に参加しました。東洋の国の名も知らない犠牲者を、当時の地元住民が手厚く埋葬してくれたのです。日本が英国を近代化のお手本にしたことなど、国と国との関係は知識として知っていましたが、教科書にも載っていない、100年前から続く日英の市民レベルの絆を感じました。このような日々の感動を他の人にも伝えることができればと思います。

【プロフィール】

久保田 圭二（くぼた・けいじ）さん

1964年生まれ。54歳。上智大学法学部を卒業後、日本郵船に入社。LNG（液化天然ガス）部門を中心に歩み、法務フェアトレード推進グループ長を経て昨年10月から現職。単身赴任で、夫人と子供2人は日本で暮らす。マラソンが趣味。小さな町のランニングクラブが主催するレースにも参加する。



謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます



「びっくべん」編集部一同



顔認証ゲートを利用した日本人の 旅券への出帰国認証の取り扱い

皆様、年末年始のご旅行は如何でしたか？ 今月号の領事便りでは、顔認証ゲートを利用した日本人の旅券への出帰国認証の取り扱いにつき、ご紹介させていただきます。

1 自動化ゲートの種別

海外出張や海外旅行の際、空港の出入国審査場が混み合ってしまうことがあります。このような場合、「自動化ゲート」をご利用いただければスムーズに出入国の手続きを行うことができます。

自動化ゲートには、2017年11月20日から導入した事前登録した指紋との照合により本人確認を行う指紋確認ゲートと、2017年10月18日から導入したIC旅券のICチップ内の顔写真との照合により本人確認を行う顔認証ゲートの二つがあります。

2 自動化ゲートの運用状況

指紋認証ゲートは、成田空港、羽田空港、中部空港及び関西空港の出入国審査場において運用されています。顔認証ゲートは、現在、日本人の帰国のみで運用されていますが、2018年10月上旬からは、成田空港、羽田空港、中部空港、関西空港及び福岡空港において、日本人の出国手続きでも運用されています。

なお、外国人の出国手続きについても観光等の目的で入国した外国人を対象として、2020年3月までに運用を開始することが予定されています。

3 顔認証ゲートの利用に係る取り扱い

指紋認証ゲートは、事前登録手続きの際に利用者の旅券に利用者登録印を押印することとなっていますが、顔認証ゲートは、事前登録の手続きが不要ですので、旅券上に利用者登録印は押印されません。また、顔認証ゲートは、指紋認証ゲートと同様に、原則として同ゲートを通じた時点で、申し出があった場合を除き出帰国認証が押印されません。

4 出帰国認証の押印が必要な場合

日本国内外での諸手続に出帰国認証が必要な場合、有人化ブースにて出入国手続きを行ってください。自動化ゲートにて出入国の手続きを行った場合には、ゲート通過後、出国手続時には航空機への搭乗前、帰国（上陸審査）手続時には税関検査前までに、各審査場事務室の職員に申し出て手続きを行ってください。

平成31年（2019年）在英国日本国大使館休館日

1月 1日（火）	元日
1月 2日（水）	年始休暇
1月 3日（木）	年始休暇
1月 14日（月）	成人の日
2月 11日（月）	建国記念の日
4月 19日（金）	Good Friday
4月 22日（月）	Easter Monday
5月 6日（月）	Early May Bank Holiday
5月 27日（月）	Spring Bank Holiday
7月 15日（月）	海の日
8月 12日（月）	山の日振替休日
8月 26日（月）	Summer Bank Holiday
9月 16日（月）	敬老の日
9月 23日（月）	秋分の日
10月 14日（月）	体育の日
10月 22日（火）	即位礼正殿の儀の行われる日
11月 4日（月）	文化の日振替休日
12月 25日（水）	Christmas Day
12月 26日（木）	Boxing Day
12月 30日（月）	年末休暇
12月 31日（火）	年末休暇

年始は1月4日（金）より開館いたします。
事件、事故等の発生により、真に緊急を要する場合には、次の電話番号にご連絡ください：

TEL: 0151-603-2809

日本国大使館領事窓口取扱時間（休館日を除く）
月－金：午前9時30分～午後4時30分

The Embassy of Japan

101 - 104 Piccadilly

London W1J 7JT

http://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/ryoji.html

日本クラブは会員の皆様のためのクラブです 豊富な会員参加型イベント

日本クラブでは会員の皆様がロンドン生活を楽しく過ごすため、また、英国を理解するための催し物をたくさん企画しています。特に日英交流促進委員会と会員サービス委員会の主催するイベントは人気があり、キャンセル待ちが出るほどです。2018年には20回のイベントがあり、参加者総数は746名（2017年は478名）に上っています。これらの催し物は会員であればどなたでも参加できます。ご案内はメール登録された方へ日本クラブよりの「お知らせメール」で告知されます。会員登録は日本クラブHPからダウンロードしてできます。2019年もいろいろな催し物が企画されています。

日英交流促進委員会 2018 年活動報告

- ビール醸造所とカンタベリー見学日帰りバスツアー
- 年次ゴルフ大会
- シティ散策ツアー（6回）

- ワイナリー見学日帰りバスツアー
- クリサンシمام・カップ（親善ゴルフ日英対抗戦）
- ハマースミス公園日本庭園清掃作業
- 大英博物館見学ツアー（3回）



昨年の日本庭園清掃

会員サービス委員会 2018 年セミナー活動報告

- 広重も驚く「江戸とシテイの比較論」
- ロンドンの技術革新の歴史
- インテリアでイギリスを10倍楽しむ（2回）
- 日本酒セミナー
- 紅白歌合戦 TV 観戦



昨年のインテリア・セミナー

写真探訪 Around London

【Hampstead Heath】

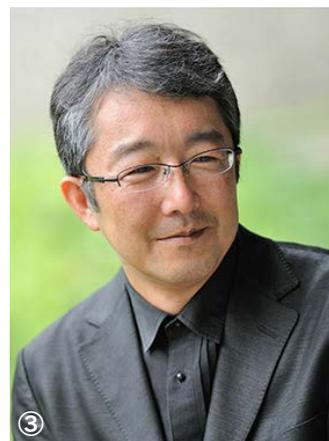
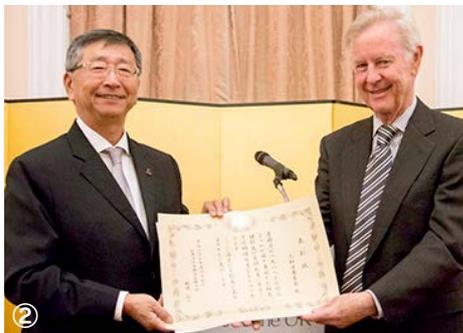
ロンドンの中心部にはハイド・パークやリージェント・パークなど大きな公園があるのはよく知られているが、郊外にもハムステッド・ヒースやリッチモンド・パークといった芝生の広場だけでなく、森や池のある広大な公園がある。これらの公園は夏場はピクニックや日光浴をする人で賑わうが、冬は寒いのであまり人が出ていないのでは、と思いがちだが、ジョギングする人、犬を連れている人だけでなく、家族連れや友達と連れ立って散歩している人たちが大勢いる。天気の良い週末ともなるとまるでピカデリー・サーカスのような賑わいだ。散歩はもちろん健康に良いが、イギリス人の散歩はもう少し社会的で、歩きながら家族の問題を話しあったり、夢を語りあったり、久しぶりに会った友人とは近況報告をしあったりと、冬の公園はまるで歩く応接間である。

（文・写真：加藤節雄）



短 信

COMMUNITY PLAZA



📐 Suzanne Hudsonさんに 外務大臣表彰

スザンヌ・ハドソンさんは1970年代に現在のJETプログラムの前身のBETプログラムで、静岡県三島高校の英語教師助手として日本文化に触れて以来、日英交流を積極的に促進し続けている。80年代にはBETで帰国した人たちの会である三浦按針会の会長を務め、ロンドンのバタシー公園で日英親善夏祭りを企画した。また、2013年に行われた日本と英国の外交・貿易関係400年を記念するJapan400プロジェクトでは実行委員として数々のイベントを手掛けている。現在は日本のメディア会社のロンドン支局に勤めている。伝達式は昨年11月9日(金)日本大使館で行われた。(写真①日本大使館提供)

📐 大和日英基金に 在外公館長表彰

大和日英基金が日英交流促進の実績を評価されて在外公館長表彰を受章した。同基金は日本研究をする人へ奨学金を出して日本へ派遣したり、日本関係のイベントに助成金を出すだけでなく、ロンドンのリージェント・パーク沿いにある大和ジャパン・ハウスにおいて日本人アーティストの展覧会や演奏会、日英関係の講演会を頻繁に開催しているので、在英の日本人にも馴染みが深い。表彰式は昨年10月29日(月)日本大使館で行われた同基金の30周年記念パーティーの席上で行われ、鶴岡大使より同基金会長のサー・ピーター・ウィリアムズ(Sir Peter Williams)氏に表彰状が授与された。(写真②日本大使館提供)

📐 笠松泰洋コンサート

文化庁の文化交流使としてヨーロッパを始め南米を訪問している作曲家の笠松泰洋氏(写真③)のコンサートが開催される。笠松氏は作曲を故三善晃に学び、室内楽からミュージカル、オペラまで幅広く作曲している。故蜷川幸雄作品を始めとする演劇やダンス作品、映画・テレビの映像作品等に音楽を提供している。今回のコンサートでは弦楽四重奏のための「ソネザキ」の他、自作のオペラの曲等が演奏される。
1月27日(日) 5:30pm
Grosvenor Chapel:
24 South Audley Street,
London W1K 2PA
入場料: £10 ~ £15 (at the door)
www.grosvenorchapel.org.uk

— グリーン・コーラス慰問演奏会 —

日本クラブ女性合唱団グリーン・コーラスは11月14日(水)にメイダベールのユダヤ人教会・シナゴークで老人会慰問演奏会を行いました(写真)。今回で22回目ですが、毎年、皆さんが楽しみにしてくださっていることは私たちの励みです。ヨハン・シュトラウス2世作曲のオペレッタ「こうもり」を日本語歌詞で披露したところ、「ドイツ語の大作を日本語で聴き、音楽は世界共通の言葉で

あることを実感した」という感想をいただきました。「こうもり」は2019年6月29日(土)に予定している定期演奏会でも披露する予定です。これからさらに磨きをかけていきますので、日本クラブの皆様も是非、聴きにいらしてください。また、昨年の締めくくりは、12月にサウスバンクでのクリスマス・キャロル・イベントにサンタ帽を被っての出演でした。2019年も元気に歌ってまいり

ますので、どうぞよろしくお願いいたします。

グリーンコーラス代表 名越美千代



皆さまの健康を守る

日本クラブ診療所ご案内

■ 質の高い診療

日本クラブ診療所は東京慈恵会医科大学から派遣された3人の医師が常駐しており、英国にいながら日本人医師から日本語で診療を受けることができます。日英の最新医療事情に基いた診療はもとより、最新医療機器による専門検査が受けられ、現地専門医へのご紹介も行っています。一般外来診療に加え、健康診断、乳幼児の定期検診、各種ワクチン接種の他、定曜日の婦人科検診、精神科診療に加え、病院内で日本人医師による内視鏡検査も受けられます。各種保険によりキャッシュレスで受診することが可能です。

■ 駅から歩いて3分

日本クラブ診療所は地下鉄ジュビリー・ラインのセント・ジョンズ・ウッド駅から歩いて3分の静かな環境の中にある私立総合病院「セント・ジョン&セント・エリザベス病院」内で診療しています。近くにバス停もあり、交通の便にはたいへん恵まれています。

■ 土日オープン、平日は夜7時まで

日本クラブ診療所はお勤めの方、またお子さまのいるご家庭の利便性に配慮し、平日は夜7時までオープン、また土曜日と日曜日にも診療を受けることができます。

日本クラブ診療所診療時間

月曜日～金曜日：09:00～19:00

土曜日：09:00～17:00

日曜日：09:30～12:30

※年末年始・イースター期間・祝日は休診
※要予約

Nippon Club Medical Clinic

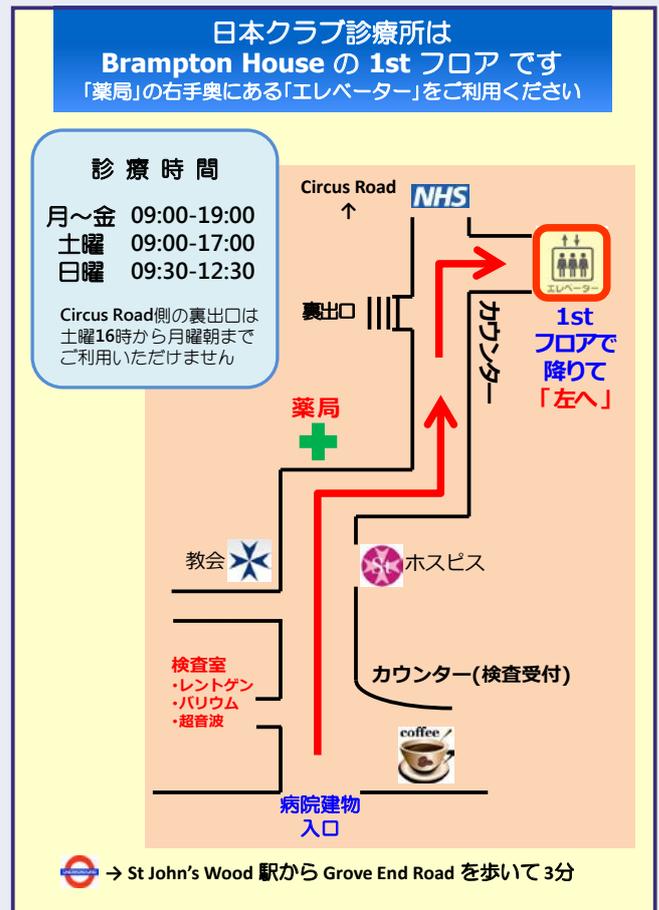
Brampton House (1F)

The Hospital of St John & St Elizabeth

60 Grove End Road

London NW8 9NH

TEL: 020-7266-1121



■ 充実した医師陣

- ◆ 林 弘子 (はやし ひろこ) 医師
担当：総合診療、内科
- ◆ 小林 剛 (こばやし こう) 医師
担当：総合診療、内科
- ◆ 高木 健 (たかぎ けん) 医師
担当：総合診療、小児科

■ その他の専門医

- ◆ 赤沼 のぞみ (あかぬま のぞみ) 医師
担当：精神科専門外来
- ◆ Mrs Delphine Sekri (デルフィン・セクリ) 医師
担当：婦人科検診

www.nipponclub.co.uk/clinic



英国人の家は 城である

長らく記憶の中に沈んでいた、学生時代に覚えた英語の諺が、現実の世界にふっと空気の泡のように浮き上がってくるがありました。

先日ごみ収集車の気配を感じたので、ドアを開けた時です。隣の人が2歳の子供とそのおばあさんと思しき人と共に困り顔で佇んでいました。ただならぬ様子に訳を尋ねると、隣の人は鍵を持たずにジョギングに出かけ、おばあさんは普段は住んでいない家なので、孫と出かける際に違うカギを持って出かけてしまった、つまりロックアウトされてしまったということでした。

「電話を貸してあげるので奥さんに連絡しては」と言ったところ、奥さんもカギを持たずに出かけているとの返事。空いている窓もなく、お手上げ状態でした。「それでは、坂を上って向こう側の商店街にロックスマスがあるから、歩いて行ってすぐに来てもらったらどうか」と提案したところ、それしかないということに落ち着き、行きがかり上、おばあさんと孫は我が家で待つことにしました。

日頃から挨拶をする間柄だったものの、家に招くほどの親しい関係ではなかったのですが、とにかくお茶を出し、子供用のおもちゃを持ってきて、おばあさんの愚痴を聞き、時間が流れました。まあ、こんなことでもないと、人を家にいれることもないので、これが親しくなる

きっかけになれば何よりと思うことにしました。そこで浮かんだのが、例の諺です。自分の場合は諺のようにプライベートな生活を守りたいというより、片付いていないので人を呼べないのが、本当の理由ではありますが、イギリスに長年住むうちに諺のような状態になってきていたのかもしれませんが。

さらに、この秋には、人を家に招き入れることになった出来事が続きました。ある日、工事の人が家のベルを鳴らし、斜め向かいの家で前庭のペーピングをしているが、あなたの家も工事をしないかと勧誘を始めました。予算がないと断ったのですが、とにかく見に来てということで、サンダル履きでその家の前庭を見に行きました。すると、この通りであそこの家も、もう少し先の家も自分たちが工事したと、どんどん案内されました。ある家では、裏庭を見せてもらうことにもなりました。近所の家々がショールームなので、あそこの家も頼んでいるなら大丈夫だろうという気持ちになってきました。

そんなこんなで我が家は何十年もずっと放ってあった前庭も裏庭もペーピングをし直し、見違えるようにきれいになりました。すると、その業者が今度は近所の別な人を我が家の庭を見せに連れて来てアピールし、我が家の次に後2件は工事をするようになりました。近所といえども普段は入れない家を見せてもらうと、その効果は絶大で、その業者はイギリス人の心理をよくわかっているのだと感心させられました。Before & Afterの差が一番大きかった我が家は、今では業者の自慢の種となり、通りすがりの人がよく足を止めて見えています。

「世界に羽ばたく日本酒」セミナー

昨年に引き続き今年も日本酒セミナー（会員サービス委員会主催）が11月16日（金）クラブ大会議室で開催された。今年の講師は「酒サムライ」英国代表の吉武理恵さんに加えて、特別ゲストとして「浦霞」蔵元社長の佐浦弘一氏を招いた。今や日本酒は「世界酒」として評価が高いが、いざ日本酒の種類、造り方、料理とのマッチングとなると、日本人でもなかなか知らない人が多いのではないだろうか。セミナーでは試飲だけでなく、各種の日本酒に合うおつまみが提供され、日本酒には種類が多いこと、それぞれに料理との相性があることなど、日本酒の奥の深さを

勉強した。また、実際に酒を造っている人から話が聞けるのは貴重な経験であり、参加者からは「日本酒の基礎的な話が聴けて良かった」「これからは自信をもって英国人に日本酒を勧めます」「次回も是非参加したい」といったような感想が聞かれた。



説明する浦霞の佐浦社長（左）

2019年度日本クラブ理事一覧 (敬称略)		
名誉会長 特命全権大使 鶴岡 公二		
会長	久保田 圭二	日本郵船
副会長	桑原 昌宏	三菱UFJ銀行
副会長	藤谷 泰之	三井物産
副会長	狩野 功	三菱商事
副会長	石附 武積	丸紅
副会長(兼書記長)	山名 宗	住友商事
副会長(兼副書記長)	大塚 仁	東芝
副会長	永峰 宏司	みずほ銀行
決算・予算(正)	柏樹 康生	野村證券
決算・予算(副)	佐藤 理郎	三井住友信託銀行
決算・予算(副)	松本 恭幸	農林中央金庫
診療所運営(正)	河崎 崇	伊藤忠
診療所運営(副)	安野 真輝	双日
診療所運営(副)	滝口 信行	三井住友銀行
日本人学校運営(正)	石塚 雄一	キャノン
日本人学校運営(副)	柳沢 志向	大和証券
スタッフ(正)	臼井 栄太	三菱商事
スタッフ(副)	長須 賢一郎	住友商事
会員サービス(正)	酒井 利典	日本通運
会員サービス(副)	酒井 健	KDDI
クラブ施設(正)	一木 浩人	鹿島建設
クラブ施設(副)	大西 弘二	あいおいニッセイ同和損保
日英交流促進(正)	五百旗頭 義高	日本航空
日英交流促進(副)	岩上 浩幸	JX日鉱日石
日英交流促進(副)	鈴木 浩太	丸紅
広報(正)	石合 力	朝日新聞
無任所	辻阪 高子	日本大使館
無任所	河合 祐子	日本銀行
無任所	藤野 琢巳	JETRO
無任所	加藤 節雄	KATO MEDIA

日本クラブ年次総会 (2018年12月6日)

2018年度日本クラブ総会が12月6日(木)クラブ大会議室で開催された。先ず岡田隆特命全権公使から挨拶があった。続いて活動報告、決算・予算の報告と承認があり、次年度の監査会社の指名決議をし、2019年度の活動方針、同年度の役員選出等の審議、承認を終え、2018年の藤谷泰之会長(三井物産)から2019年の久保田圭二新会長(日本郵船)へのバトンタッチが行われた。

2018年度決算・2019年度予算 (総会承認)

	2018年度決算	2019年度予算
〈経常収支〉		
収入	£ 3,220,461	£ 3,247,519
支出	3,030,576	3,130,505
収支	189,885	117,014
〈経常外収支〉		
資産売却・受取利息等	0	0
税引前損益	189,885	117,014
納税引当金	(54,484)	0
税引後損益	244,369	117,014

日本クラブ・ゴルフ同好会

◆月例会：開催中
◆会場：Maidenhead Golf Club
◆問い合わせ：☎ 07956-551363 (外山健二) kenjitoyama787@gmail.com 随時入会受付中(申し込みはHPから)

日本クラブ・グリーンコース

◆練習日：毎週月曜日(10:15～12:30)
◆会場：Trinity Church, Golders Green
◆問い合わせ：michiyonagoshi@gmail.com (名越)

日本クラブ・ブリッジ会

◆例会：毎週木曜日(11:30am開始)
◆会場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ (<http://ycbc.co.uk/>)
◆問い合わせ：yasy9395@aol.com (宮崎) 見学者歓迎

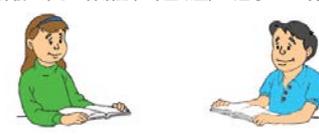
日本クラブ囲碁会

◆例会：毎週土曜日(14:00～20:00)
◆会場：Inn of Court Pub 地下鉄 Chancery Lane Exit 3 より直進2分
◆問い合わせ：☎ 07956-594040 (田中) tanaka@gokichi.org.uk

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英語検定や漢字検定の実施
- 放課後の楽しい部活動(5年生以上)



入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語(日本語)の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、ブレント、クロイドンの3校舎
- 小・中学部・高等部(学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科(日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置)

● **日本クラブ** 在英日本企業300社がサポートしています / 英国で50年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科
小児科
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRIなどの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

www.nipponclub.co.uk/clinic

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F) **020-7266-1121**

60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線St John's Wood駅から徒歩3分) (要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療)